











下部消化管内視鏡的粘膜切開剥離術、ESD(前日入院)を受けられる患者様へ<サルプレップ用>

病棟

患者氏名

様

- ・入院期間は変更になることがあります
- ・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます

経過	1日目	2日目		3日目	4日目	5日目	6日目
日時	入院日 ( / )	治療日		治療翌日 ( / )	治療2日目 ( / )	治療3日目 ( / )	退院日 ( / )
目標	医師、看護師の説明を受け、治療に安心して臨むことができる		安静を保つことができる 処置が必要な下血を起こさない	処置が必要な下血を起こさない	処置が必要な下血を起こさない	処置が必要な下血を起こさない	合併症なく経過し、不安なく退院できる
検査		治療は午後からです	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します	採血			
治療			カメラ室で点滴をします 点滴は帰宅後から翌々日10:00まで行います 		朝食後より内服薬は中止薬以外再開です 中止している内服薬の再開時期については、医師の指示により看護師から説明します		
説明・観察	血糖値を下げる薬の内服やインスリン注射は中止します。それ以外の薬は通常通り内服してください。  <入院時> ・同意書を持参しているか確認します ・これまでに罹った病気や内服薬などについて伺います ・氏名確認のためのリストバンドをつけさせていただきます 	・時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは、はずしておいてください ・義歯は装着したままで構いませんが、その旨を看護師までお知らせください	治療後はお腹が張っていますが、ガスが出るとお腹の張りは次第に治まってきます また、治療後の最初の便は出血の有無を確認するため、流さずに看護師を呼んでください 治療後にお腹が痛くなったり、気分が悪くなった場合は看護師を呼んでください				退院決定後、次の外来受診日をお伝えします  入院費用の請求書は、退院日に（週末退院の場合は金曜日）病棟医療事務が病室までお持ちします 診察券、必要書類等は退院日にお渡しします ご不明な点は、病棟医療事務にご遠慮なくお問い合わせください  追加治療が必要な場合は、医師が説明致します
処置	14時頃から下剤を飲みます <飲み方> ①コップ1杯（約120ml）のサルプレップ（下剤）を10分かけて飲んでください ②水又はお茶をコップ2杯（約250ml）飲んでください ③その後は①と②を繰り返して、1本（480ml）をすべて飲み切ってください。  20:00に下剤（ヨーデル3錠）を内服します。看護師が配ります。	朝6時ごろから下剤を飲みます <飲み方> ①コップ1杯（約120ml）のサルプレップ（下剤）を10分かけて飲んでください ②水又はお茶をコップ2杯（約250ml）飲んでください ③その後は①と②を繰り返して、便が薄黄色または透明になるまで飲み続けてください  透明の便になりましたら、流さずに看護師を呼んでください。サルプレップ（下剤）を飲んでいる途中で便が透明になれば、すべて飲み切らなくてかまいません。					
入浴				看護師が蒸しタオルをお持ちします 			
活動		治療室へは歩いて行きます	帰室時 	帰室後 病棟内 	院内 		
食事	14:00以降 